



梨の花

令和8年6月22日発行
文責 米山隆男

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら考え、学び続ける子ども
「なかよく」 相手を敬い、思いやる子ども
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP (ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>

運動会の参観, ありがとうございました

5月30日(土)に第149回春季運動会を開催いたしました。

今年の運動会は、児童会本部が提案した「全力パワー ～みんなの笑顔で勝利へ～」のスローガンの下、子どもたち一人一人が練習から本番まで、ひたむきに取り組む姿が見られました。当日は晴天の中、多くの保護者の皆様や御家族の方々が駆けつけてくださり、子どもたちへ温かい拍手と声援を送ってくださいました。そのおかげで子どもたちは練習の成果を存分に発揮し、大きな達成感を味わうことができたようです。この達成感を胸に、今後の学校生活も充実したものにしてほしいと思います。

御多用の中、御来賓の皆様、保護者および御家族の皆様には御来場いただき、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



養蚕が始まりました

かつて豊地区（豊村）では、養蚕が盛んでした。今年度も、6年生の「総合的な学習の時間」に、地域の方の御指導のもと、養蚕に取り組んでいます。昨年に続き、南アルプス市在住の〇〇〇さんに御指導をいただき、6月4日から蚕の飼育が始まりました。

学校に届いたばかりの頃の蚕たちは、虫眼鏡を使わないと見つけれないほどでしたが、子どもたちの懸命な世話のおかげで、順調に成長しています。今では4cm～5cmほどの大きさになり、活発に桑の葉を食べています。蚕は脱皮を繰り返して大きくなり、1齢から5齢まで成長すると繭を作り始めます。これからさらに大きく成長していくのが楽しみです。

子どもたちは毎日の飼育を通して、蚕の育て方を知るだけでなく、飼育の難しさや大変さ、そして工夫することの大切さを肌で感じています。子どもたちが愛情を込めて育てた蚕が、大きく美しい繭を作れることを願っています。



人権の花贈呈式・バルーンリリース

養蚕開始の同じく6月4日に、人権の花贈呈式とバルーンリリースを行いました。当日は、南アルプス市の人権擁護委員の皆様が来校され、最初に人権学習を各学年行いました。終了後、校庭に全校児童が集合し、人権の花贈呈式とバルーンリリースを行いました。贈呈式では、人権の花運動のマスコットキャラクターである「あゆみちゃん」が登場し、会場がわきました。その後、二人に一つバルーンを持ち、児童会長さんの合図で、リリースを行いました。バルーンには子どもたちが書いた優しいメッセージと花の種が付いています。この活動を通して、人への温かい気持ちを持つことができたと思います。

後日メッセージと種を拾った御殿場市の方が、豊小学校に報告に来てくださいました。他県まで飛んで行ったことに子どもたちは驚くとともに、満足感を得ていました。

